|  |  |
| --- | --- |
| **中間テスト2021/10** | **Bクラス** |

**名前： クラス： N3B-**

**問題１下の文を日本語からベトナム語に翻訳してくなさい**

1. 「小さい声で話して」と言うつもりでしたが、「黙れ」と言ってしまった。

答え：Tôi chỉ định bảo rằng hãy nói chuyện nhỏ tiếng thôi nhưng tôi lại lỡ nói rằng câm mồm đi.

1. 無断で欠席すべきではない。

答え：Cấm tự ý vắng mặt.

**問題2下の文をベトナム語から日本語に翻訳してくなさい:**

1.Con người ta cứ mỗi lần thất bại là sẽ trưởng thành hơn.

答え：人は失敗するたびに成長になる。

2. Việc đó xét về tư cách con người thì không thể tha thứ được.

答え：そういう事は人間として許せない。

**問題３ 次の文の(　　)　に入れるのに最もよいものを、a.b.c.dからひとつ選びなさい。**

1. 20代 の(…)やりたいことをやりましょう。

　a．うちに　 b．とちゅう　　　c．さいちゅう　　 d．ために

答え：a

2. **今、ちょっと手が離せないので、後でして（ \_\_\_  ）んですが。**

**a.もらえたい b.くれたい c.もらいたい d.くれない**

答え：c

3. **昔は海岸の近くに住んでいた。それで、よく貝を拾ったり（ \_\_\_  ）。**

**a.したいものだ    　b.したほどだ    　c.しないわけだ     　d.したものだ**

答え：d

4. **日本語が上手なのは10年もいるからなんですね。（ \_\_\_  ）日本人と変わりませんね**

**a.そのたびに  b.それにしては 　　c.だとしたら     d.それにしても**

答え：c

**問題４提案された言葉から文を作りなさい**

**例：昨日/どこ/パン/買う/か。**

答え：**昨日、どこでパンを買いましたか？**

1.私の給料/知りたがっている /金額/彼/いつも.

答え：彼はいつも私の給料の金額を知りたがっている

2.開けっぱなしに/泡（あわ）/すると/コーラのフタ/なくなっちゃいますよ

答え：

**問題５: 次の（A）から（D）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよい物を、A．B．C.　Dから一つ選びなさい。**

X大学のサラさんは山田先生の研究室に月曜日に行く約束をしていたが、山田先生からしたのようなメールが届いた。  
あて先 :件名 : 月曜日の約束  
送信日時 : 20XX年7月16日  
....................  
サラさん  
こん山田です。  
来週の月曜日に研究室に来てくれるという約束でしたが、実は急に会議が入ってしまい、都合が悪くなってしまいました。  
申し訳ないけれど、日時を変更させてください。  
もし早いほうがよければ明日、17日の5：00以降、月曜日よりも後でよければ、水、木なら10時からOKです。  
サラさんの都合を教えてください。  
....................  
大学 外国語学部  
山田　はな

問1：このメールを読んだ後、サラさんは田中先生にどんなメールを送れば良いか。

1. もう一度先生の都合を聞くメール
2. 自分の都合を教えるメール
3. 約束を延期したことをあやまるメール
4. 都合が悪くなったことをあやまるメール

答え：B

「スキーが好きです。」「この肉、食べにくい。」のように、同じ音、同じような音を使う言葉の遊びをダジャレと言う。日本語には似た発音でも意味が違う言葉が多いので、ダジャレを作りやすい。小学校や中高年のおじさんたちなどはダジャレが大好きだ。ただ、おじさんが言うと、たいてい①冷たい目で見られる。つまらなかったり、同じダジャレを何度も言ったりするからだ。  
それでも、ダジャレは役に立つこともある。だれにでも作れ、うまいダジャレなら人を笑わせて気持ちを明るくすることができる。  
また、ある脳の研究者によると、普段から面白いダジャレを作ろうとしていれば、脳を鍛える（注1）ことにもなり、ボケ防止（注2）にも役立つらしい。  
簡単な言葉遊びで緊張がとけたり、笑い合って明るい気持ちになったり、脳のトレーニングにもなるなら、それは素晴らしいことではないだろうか。  
Từ vựng:  
（注1）鍛える：練習などを繰り返して、体や頭や技術をしっかりさせる。  
（注2）ボケ防止：頭の働きが悪くなるのを防ぐこと。

問2：この文章を書いた人が一番言いたいことはどれか。

1. 中高年の男性は面白いダジャレを言うが、周りの人は理解できない。
2. 中高年の男性はダジャレを言う人が多く、よくみんなを楽しませている。
3. ダジャレはだれにでも作れるが、周りの人に言うのはよい事ではない。
4. ダジャレは簡単に作れ、緊張をなくしたり、気持ちを明るくすることもできる。

答え：D

**問題6次の（A）から（D）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよい物を、A．B．C.　Dから一つ選びなさい。**

夏休みに私はある町を旅行した。そこは私が学生時代に大好きだった作家が生まれ、活躍した町である。いつかはそこをこの目で見てみたいと思っていたのが、やっと実験したのだった。  
  
もう彼が亡くなって何十年も経っているため、様子はすっかり変わってしまったはずである。それでも彼の小説の舞台となった、緑の美しい町を歩くのは楽しかった。だが、私が社会人になってからは彼の書いたものをほとんど読まなくなったせいか、それ以上の感激はなく、正直に言うと少し物足りない気持ちだった。  
  
ところが、ある記念館に入ったときのことである、そこでは、彼の書いた原稿（注1）や手紙の展示（注2）をしていた。それを見ているうちに、次第に昔読んだ小説や詩の内容が思い出されてきた、特に、彼の妹が亡くなったときに書かれた。詩の原稿を読んだときには彼の悲しみが痛いほど近くに感じられたのである。手書の文字というのは、時間がどんなに流れていても、その人がどんな人だったのか、その人が何を感じていたかを強く表していることに気がついた。  
  
字の下手な私は、できるだけパソコンを使っていた。だが、それ以来、時には下手でも心をこめて字を書くことで、何かが伝わるのではないかと思い始めている。  
  
Từ vựng:  
（注1）：原稿：体を出したり、発表をしたりするために文章を書いた紙  
（注2）：展示：ものを並べて見せること

**問1：それ以来とあるが、どのようなことか。**

1. 記念館に入ったときから
2. 彼の手書きの原稿を見たときから
3. 作家の生まれた町に着いたときから
4. パソコンで字を書いていたときから

答え：D

**問2: この文章によるとこの人は記念館で何をみたか。**

1. 作家の書いた詩の本や小説の本
2. 作家自身が書いた小説の原稿や手紙
3. いろいろな人がこの作家について書いた原稿や手紙
4. 作家の妹が書いた詩

答え：B